

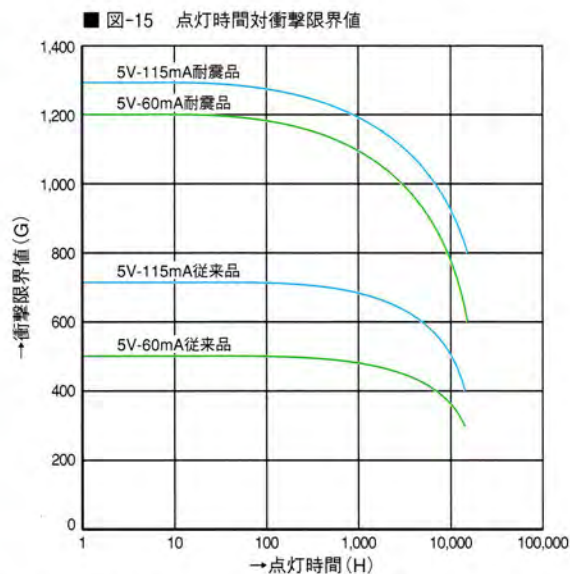
耐振ランプ

近年の小型ランプ(レンズランプを含む)は、各種OA・FA機器のセンサー光源として使用され、これまでの表示用とは異なり、他の電子部品と同様に、選り高い信頼性が求められております。特に点灯中のフィラメントの強度アップは、振動や衝撃等のある環境で使用されている小型ランプにとって、最大の課題となっていました。

この度弊社では、これまでのランプと同じ定格(電圧、電流、明るさ)ながら、点灯中のフィラメント強度が2倍(弊社比)になった高信頼性の“耐振ランプ”を開発致しました。表-3と図-15は、代表定格の5V-60mA及び5V-115mAを比較したものです。

表-3 従来品と耐振品のフィラメント強度の比較

ランプ (DC) 定格点灯	(T-1)5V-60mA		(T-1)5V-115mA	
	従来品	耐振品	従来品	耐振品
初期	500G	1,200G	700G	1,300G
100H後	400G	1,200G	600G	1,300G
1,000H後	500G	1,100G	700G	1,100G
5,000H後	500G	900G	700G	1,100G
10,000H後	400G	800G	500G	1,000G
20,000H後	300G	600G	400G	800G



(定格電圧で一定時間点灯し、ランプを振子型衝撃試験機に取り付け、点灯状態にて100G～2,000Gまで100Gステップ毎にX・Y・Z各方向3回、計9回の衝撃を加え、初期の電流値から1%以上変化した直後のGを限界値として比較したものです。)

表-4 標準耐振ランプ

タイプ 定 格	アクシャル・タイプ		ラジアル・タイプ			レンズ・タイプ		
	φ2.0	φ3.2	φ2.4	φ3.2	φ4.2	φ2.4	φ3.2	φ5.8
5.0V-.021A	AXL-76V	—	H-0261V	H-0335V	—	—	—	—
5.0V-.060A	AXL-78V	AXL-3683V	H-6833V	H-683V	H-583V	LNS-11XV	LNS-21XV	LNS-43XV
5.0V-.115A	AXL-80V	AXL-3715V	H-7153V	H-715V	H-515V	LNS-12XV	LNS-22XV	LNS-44XV
12.0V-.050A	—	AXL-3719V	—	H-7219V	H-0431V	—	—	—
記載ページ	P-10	P-31	P-12	P-13	P-14	P-17	P-17	P-17

■ “耐振ランプ2” 使用上の注意

フィラメント温度を管理した設計になっておりますので、過電圧(エージング時も含む)でのご使用は避けて下さい。

▶発注例は表-4の記載ページを参照下さい。

▶この他にも各定格製造可能ですので、弊社までお問い合わせ下さい。